

メカニカルロック装置防犯性能評価シート

総則

メカニカルロック装置の評価について、試験記録及び成績は該当する付表に記入する。

該当しない項目については、その箇所を抹消し加点しない。

機能については装置自体がその機能を有していること。また、取扱説明書などにより取付者や使用者にその機能が明示されていることを要求する。

試験項目「1. 国内法等遵守」については本評価にあたって必須要件であり、この評価判定が「適」でない場合は、続く評価は実施しないこととする。

試験期間	～	試験機関		試験担当者	
------	---	------	--	-------	--

製品名称(ブランド)・型式			
※型式は流通(商品)品番を記入すること ※登録を予定している類別型式は全て記入のこと ※代表型式は類別型式の構成ユニットや機能を全て有していること(類別型式にのみ対応するユニットや機能を有してはならない)			
名称:		類別型式:	類別型式:
代表型式:		類別型式:	類別型式:
		類別型式:	類別型式:
製品分類	1. メカニカルロック装置		
構成ユニット	※試験を依頼する構成ユニット(センサーなど)を全て明記すること ※品番(型番)が無いものは名称だけを記入すること		
ユニット名称(型番)	備考(機能等)	ユニット名称(型番)	備考(機能等)

備考

試験成績

1.	国内法遵守確認 ※電波を発射する装置の場合必須要件		
----	---------------------------	--	--

1.1.	電波法	昭和 25 年法律第 131 号 微弱無線局は電波法施行規則(昭和二十五年電波監理委員会規則第十四号)第六条第二項の規定に基づく証明の有無	適否確認
1.1.1.	特定無線設備	技術基準適合証明書、工事設計認証書など 試験機関の適合証明書の確認	0 ・ 5
1.1.2.	微弱無線設備	技術基準適合証明書、工事設計認証書など 試験機関の適合証明書の確認または JAAMA ELP 登録の確認	0 ・ 5

2.	強度評価		
----	------	--	--

2.1.	強度評価	製品本体の強度試験		評点
2.1.1.	曲げ強度(片持ち梁曲げ強度)	※成人男性の背筋力 150Kg	kg	5・10・20
2.1.2.	切断強度	指定工具(バンドソー)を用いて 切断した時の切断時間	分	5・10・20
2.1.3.	キーシリンダー破壊耐性	指定工具(ハンドドリル)を用いて 切断した時の破壊時間	分	5・10・20

3.	その他の製品の防犯性能評価			評点
3.1.1.	通知機能 (ページャー・e メール・電話・ SMS 等)	公衆回線を利用した情報通知機能ま たはインターネット、ローカルネットワ ークを利用した通知機能の有無	あり／なし	0 ・ 5
3.1.2.	位置情報機能 (GPS・BLE・Wi-Fi 等)	公衆回線を利用した情報通知機能ま たはインターネット、ローカルネットワ ークを利用した位置情報機能の有無	あり／なし	0 ・ 5
3.1.3.	ドライブレコーダー	標準状態で 24 時間以上の録画記録 が可能か	あり／なし	0 ・ 5
3.1.4.	防犯カメラ	標準状態で 24 時間以上の録画記録 が可能か	あり／なし	0 ・ 5

メカニカルロック装置

3.1.5.	電波遮断ケース	車両ドアノブ直近位置でスマートキーが作動しないこと	あり／なし	0 ・ 5
3.1.6.	警報機能	80dB 以上の音圧か	あり／なし	0 ・ 5
3.1.7.	防犯ステッカー	保安基準指定位置への貼付説明がなされているか	あり／なし	0 ・ 5
3.1.8.	電光式威嚇機能	赤色の場合 3cd 以下か	あり／なし	0 ・ 5